

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド (愛称: みらいEarth)

足元の運用状況について

2020年3月26日

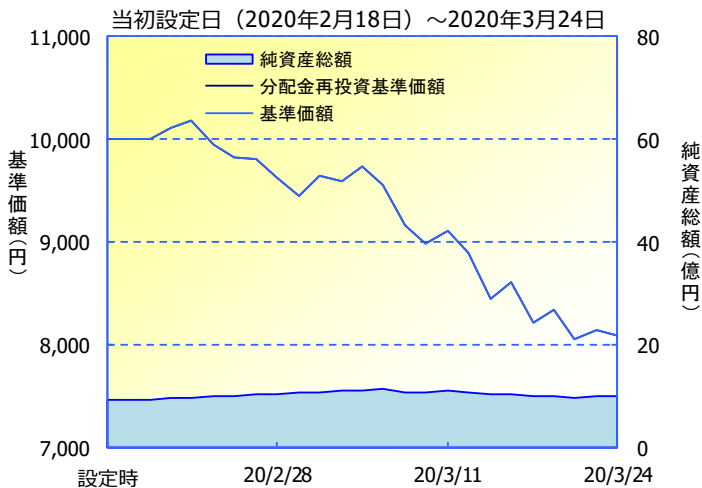
※当資料は、アクサ・インベストメント・マネージャーズが提供するコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

みらいEarthの運用状況

<みらいEarth 成長型>

2020年3月24日現在

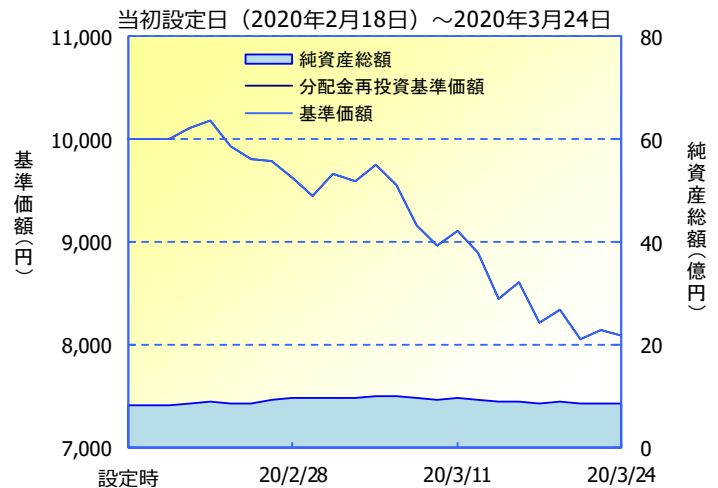
基準価額	8,091 円
純資産総額	9.9億円



<みらいEarth 分配型>

2020年3月24日現在

基準価額	8,093 円
純資産総額	8.6億円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

<組入ファンドの騰落率>

		騰落率	
組入ファンド：株式部分	株式部分	▲33.5%	
	債券部分	▲4.0%	
みらいEarth	成長型	▲19.1%	分配型 ▲19.1%
	(ご参考) 為替：米ドル円	+0.6%	
	ユーロ円	+0.8%	

※騰落率の計算期間は、組入ファンドの設定日（2020年2月19日）から3月24日まで。

※株式部分は「アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」、債券部分は「アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」のデータを使用。為替は、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を使用。

(出所) ブルームバーグ、大和投資信託

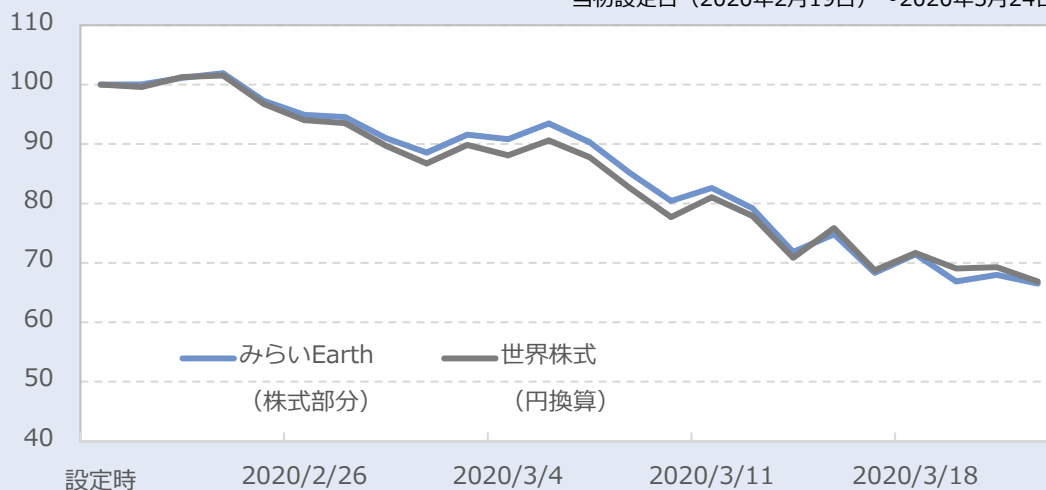
(運用状況)

株式部分では、株式市場全体の動きに大きく左右される展開となっています。新型コロナウイルスの感染が欧州や米国に広がりを見せ始め、世界的な経済成長への影響が懸念され、世界の株式市場が大きく下落する中で保有する株式も下落しました。また、欧米各国の中央銀行や政府が様々な対策を打ち出すことに対し、株式市場は期待と懸念とが交錯しながら、大きく株価が上下しており、当ファンドの組入株式もその動きに左右されています。

設定日から2020年3月24日までの株式部分の下落率は33.5%となりました。世界的に投資家心理が悪化する中で中長期的な成長が期待される組入銘柄も全般的に売られる展開となり、おおむね世界株式と同様のパフォーマンスとなりました。また、株式部分の下落率が債券部分に比べて大きかったことから、株式部分の組入比率が下がった局面では組入比率を増やすためのリバランスも実施しました。

■ みらいEarth（株式部分）と世界株式のパフォーマンス

当初設定日（2020年2月19日）～2020年3月24日

**(今後の見通し)****株価は景気後退局面の水準まで既に下落**

現時点では、今回の感染拡大がどれだけ深くまたどれだけの期間経済活動を傷つけるのかを正確に把握することは難しい状況です。しかし、大きく下落した株式市場は、企業業績に対する懸念を反映したものであり、景気後退を想定した水準にまで売り込まれていると思われます。現在、経済規模の大きい欧米で入国規制や外出抑制処置などが始まりました。モノの流れの滞りに加えて、人の流れが少なくなり消費も減ってきました。

短期的には慎重ながら、長期的成長トレンドは変わらない

新型コロナウイルスによる影響が企業業績にどのような影響を与えるのか、注意深く精査しています。引き続き環境関連事業の長期成長トレンドは変わらないとみており、その恩恵を受ける質の高いビジネスを有する企業、短期的な市場の混乱を乗り切る強固な財務基盤を有する企業に投資してまいります。

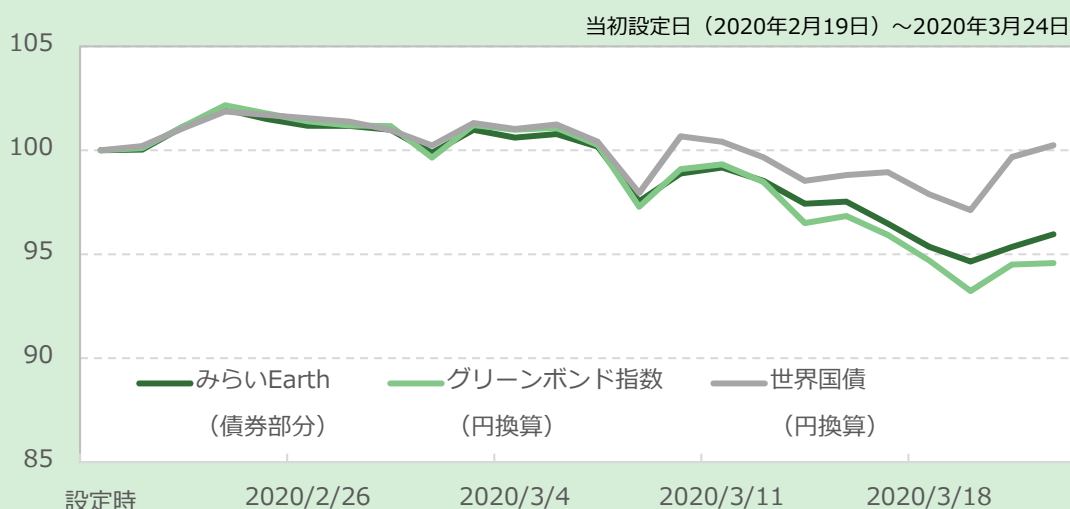
※みらいEarth（株式部分）は、組入ファンドの1つ「アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」、世界株式はMSCI ACWI Indexを使用しています。※円換算は、前営業日の指数値に当日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値を乗じて算出しています。※設定時を100として指数化しています。※MSCI株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) ブルームバーグ

(運用状況)

債券部分では、3月初旬までは、ドイツや米国国債の価格上昇（利回りは低下）に支えられ、おおむね堅調に推移していました。しかしその後、欧米での新型コロナウイルスの感染拡大が加速すると、社債など信用度が相対的に低い銘柄と国債の利回り格差の拡大が進みました。社債などを含むグリーンボンドは、こうした利回り格差の拡大を受けながら、下落基調となりました。

設定日から2020年3月24日までの債券部分の下落率は4.0%となりました。債券部分については社債なども保有しているため、世界国債のパフォーマンスを下回りましたが、より信用力の高いグリーンボンドを保有していたことなどからグリーンボンド指数を小幅に上回るパフォーマンスとなりました。

みらいEarth（債券部分）、グリーンボンド指数、世界国債のパフォーマンス**(今後の見通し)****一定期間は相場変動が大きい状況が続く**

新型コロナウイルス関連のニュースと政府や中央銀行による経済や市場の安定化策のニュースとの間でしばらくは市場心理も揺れ動き、債券市場では変動の大きい状態が続くと思われます。また、経済活動が滞る中で、組入銘柄の信用度にどのように影響があるのか、注意深く精査していきます。

安定したリターンの獲得を目指す

債券市場は、新型コロナウイルスによる影響の多くをすでに織り込んでいると考えていますが、引き続き慎重な姿勢で運用に臨みます。また、各国中央銀行は緊急に金融緩和を行い、銀行や企業の資金が滞らないように十分な政策を打ち出していることなどは支援材料になると考えられます。社債を比較的多めに保有していますが、信用度の低い債券には投資をせず、優良なグリーンボンドへの投資を通じて安定したリターンの獲得をめざします。

※みらいEarth（債券部分）は、組入ファンドの1つ「アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」、グリーンボンド指数はICE BofAML Green Bond Index、世界国債はFTSE世界国債インデックスを使用しています。※円換算は、前営業日の指数値に当日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値を乗じて算出しています。※設定時を100として指数化しています。

（出所）ブルームバーグ

I ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資します。
 - ◆ クリーンテック関連企業の株式の組入比率とグリーンボンドの組入比率については、下記の組入比率をめざします。



※上記はイメージであり、実際の組入比率とは異なります。

2. 運用は、アクサ・インベストメント・マネージャーズが担当します。
3. 分配方針の異なる2つのファンドがあります。
 - 資産成長型**
 - ◆毎年5月11日および11月11日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 - （注）第1計算期間は、2020年5月11日（休業日の場合翌営業日）までとします。
 - 予想分配金提示型**
 - ◆毎年5月11日および11月11日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 - （注）第1計算期間は、2020年5月11日（休業日の場合翌営業日）までとします。
 - ◆計算期末の前営業日の基準価額の水準に応じ、下記の金額の分配をめざします。
 - *基準価額は1万口当たりとし、既払分配金を加算しません。
 - 当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、下記の分配を行わないことがあります。

計算期末の前営業日の基準価額	分配金額
10,500円未満	基準価額の水準等を勘案した分配金額
10,500円以上 11,000円未満	300円
11,000円以上 11,500円未満	350円
11,500円以上 12,000円未満	400円
12,000円以上 12,500円未満	450円
12,500円以上	500円

- ※基準価額に応じて、分配金額が変動します。基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。
- ※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

販売会社によっては「資産成長型」または「予想分配金提示型」のどちらか一方のみのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

4. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、クリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資します。



- ◆ 各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
 クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（資産成長型）（愛称：みらい Earth 成長型）：資産成長型
 クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（予想分配金提示型）（愛称：みらい Earth 分配型）：予想分配金提示型
 ◆ 各ファンドの総称を「クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらい Earth）」とします。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、公社債の価格変動）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

I ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) 2.2% (税抜 2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.144% (税抜 1.04%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.4631% (税抜 0.421%) ~0.5731% (税抜 0.521%)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.6621% (税込) 程度	
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注) 「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更します。

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらいEarth） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○	○		
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○	○	○	

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。